

— Build the future together with Unity Industry —

デジタルツインを 実現するUnity

デジタルツインとは

現実世界にある環境を仮想空間に再現する技術です

建物や工場など現実では即座に用意するのが難しい対象をデジタル空間で簡単に構築することができます

また、リアルタイムデータを活用することで、モニタリングやシミュレーションを実施できます

これにより、設計や運用の効率化、リスク軽減などが容易になります

デジタルツインにおける5つの成熟モデル

Level:1 バーチャルツイン

資産、施設、または製品の物理的に正確で現実的な**デジタル空間内**での表現を実現し、現実世界の対象物を再現します

Level:2 コネクテッドツイン

ライトタイムデータと**リアルタイムデータ**を統合し、対象資産の特定時点の状態や、パフォーマンスを評価する情報を提供します

Level:3 プレディクティブツイン

データを活用することで、複雑な施設や、設備などにおける運用の結果や問題を予測します

Level:4 プレスクリプティブツイン

将来のシナリオを想定した高度なモデリングと**リアルタイムシミュレーション**、そして規範的な分析・推奨を行います

Level:5 オートノマスツイン

複数のリアルタイムなデータフィードを使用して**学習と意思決定**を行い、問題を自動的に修正し、予測的および規範的な分析を可能にします

Level
1

Virtual Twin

Level
2

Connected Twin

Level
3

Predictive Twin

Level
4

Prescriptive Twin

Level
5

Autonomous Twin

デジタルツインの成熟度は、3D表現から始まり、リアルタイムデータ統合、予防保全の解析、処方的シミュレーション、そして完全な自動化へと進化する5段階で構成されています
このプロセスにより、デジタルツインはより高度かつ洗練された形へ成熟します

幅広い業務領域でデジタルツインの開発を支えるUnity

Unityとは世界をリードする数多くの企業に採用されている3D開発プラットフォームです

製造や建設・設計、自動車、輸送、医療など、幅広い業界の新たな発展に貢献しています

Unityで作られたアプリケーションの中にはデジタルツインを活用することで、製造現場におけるスマートファクトリーの実現や、設計情報の可視化やシミュレーション、デジタルオフィスの構築など、さまざまな角度からビジネスソリューションを提供しています

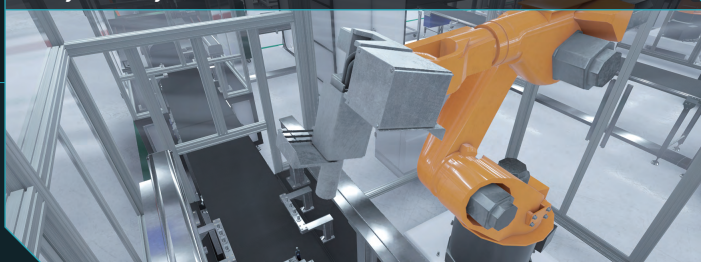
体験から始める2つのデモプロジェクト

以下のデモプロジェクトは物流倉庫や製造工場のデジタルツインシミュレーションの基盤として活用が可能です
遠隔管理から訓練シミュレーションに至るまで、さまざまなビジネスニーズに対応できる設計をしています

Unity Warehouse Demo



Unity Factory Demo



詳細はこちら



これらのデモプロジェクトは
現在弊社ウェブサイトunity3d.jpにて無料で提供しております

デジタルツイン活用例

没入型トレーニング



仮想体験を通じ従業員は安全性を確保しつつ、
能力のアップや知識の定着向上が見込まれます

3Dコラボレーション



部署間でリアルタイムデータの共有を実現、
問題解決および意思決定の効率化を図ります

顧客体験



製品の3Dデータを活用した没入感のある体験により、
プロダクトへの理解を深め、顧客満足度を高めます

組み込みシステム



プラットフォームの垣根を超えてライブデータと連携し、
次世代の組み込み体験を3D空間上で可能にします

Unityを活用した
開発事例一覧こちら



産業分野のお客様の開発を支援するUnity Industry

Unity を使用した開発に役立つ最適なプロダクト・サービス群で自動車や製造、建設、小売など産業において3Dを活用したリアルタイムインタラクションを実現するための製品がご利用いただけます

Unity Industry をお勧めする3つの理由

成功を重視

Unity Industry はお客様のチームの開発レベルを底上げをすることで課題を克服し、市場に投入するまでの時間を短縮するのに貢献します

統合された製品

過去の産業プロジェクトの成功体験に基づいた製品のみを厳選1つのパッケージに集約することで開発プロセスを加速させます

産業分野への投資

産業分野のお客様へ重要な機能投資支援と長期的なパートナーシップを提供いたします

Unity Industry に含まれるプロダクト・サービス・サポート

Unity Enterprise

Unity をご利用のお客様へ開発を円滑化するカスタムソリューションを提供するサービスで、以下が含まれます



Unity Editor ライセンス



3年間の長期サポート



ソースコード (Read-only)

Unity Cloud

アセット管理やバージョン管理、カスタマイズ可能なダッシュボードを備えた開発支援エコシステムです

クラウドを活用したアプリケーション開発

Asset Manager : クラウド上で Unity アセット (3Dモデルなど) を管理するシステム
Creator SDKs and Services : アプリケーションとクラウドサービスを連携するためのツール群

DevOps

Version Control : Unity に特化したバージョン管理システム
Build Automation : ビルド処理をクラウド上で自動化が可能

Unity Success Plan

Unity 専任のアドバイザーによる充実したサポート

1ヶ月間のオンボーディング・製品アクティベーション支援

300 時間を超えるオンデマンドトレーニングへのアクセス

Unity 専任の担当者とテクニカルサポートによる開発支援
シート数に応じて得られるサポートが異なります (以下参照)

Pixyz Plugin

CAD や BIM、点群など、データの最適化だけでなく製品の階層やメタデータを保持した状態で Unity に直接取り込むことのできるツールです



Unity Industry ライセンス (1~3 シート)

- スタンダードテクニカルサポートへのアクセス権
- 問い合わせ窓口の設置

Unity Industry ライセンス (4~9 シート)

- スタンダードテクニカルサポートへのアクセス権
- パートナーリレーションズマネージャーによる以下のサポート
 - 90日のガイド付き顧客オンボーディング
 - 4半期毎のチェックイン
 - Unity エキスパート指導のウェビナーへの案内

Unity Industry ライセンス (10+ シート)

- プレミアムテクニカルサポートへのアクセス権
- パートナーリレーションズマネージャーによる以下のサポート
 - 継続的な製品のオンボーディングサポート
 - 月毎のチェックイン
 - 必要に応じたオンデマンドトレーニングの案内
 - 顧客サポートを最大限引き出すための事前レビュー
 - ビジネスレビュー (3ヶ月・9ヶ月)

サポートに関する営業担当への
問い合わせは [こちら](#)





ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン株式会社

〒104-0061

東京都中央区銀座6丁目10番1号GINZASIX8階

🌐 WEB : unity3d.jp/industry/

✉ @unity_japan

Unity Industryについてはこちらから

🔍 Unity Industry

